

世界に平和を・戦争の基地はいらない

横田基地ミニ情報 2019.6.25 No.353 東京・羽村平和委員会発行



2018
6月29日

住宅地に銃口に向けたCVオスプレイ飛行訓練 横田基地でこれまで、24日、26回、確認

7月5日
7月11日
7月12日
7月19日
7月30日

8月14日
8月24日
8月28日

11月1日
11月7日 2機
11月15日
11月19日
11月27日



2019年1月4日、正月もおかまいなし、

2019
1月4日

6月20日のオスプレイ、基地周辺で暴れる あきる野市の住宅地上空を15回も飛んだ

3月11日
3月13日
3月16日

5月3日
5月7日

6月5日 2機
6月6日
6月11日
6月20日

あきる野市のMさん宅。午前中からC130輸送機や軽輸送機が飛行し、夕方からはオスプレイが15回も上空を飛ぶのを目撃。この日、オスプレイは銃口を住宅地に向けていました。

第123回横田座り込み、晴れ 高校生15人が参加 参加者にインタビューも

24日 26回



7月20日、2019国民平和大行進、福生公園集結集会

7月21日、第124回横田基地撤去を求める座り込み

7月22日、オスプレイはいらない、スタンディング

CV22オスプレイの運用部隊、正式に発足。第21特殊作戦中隊と

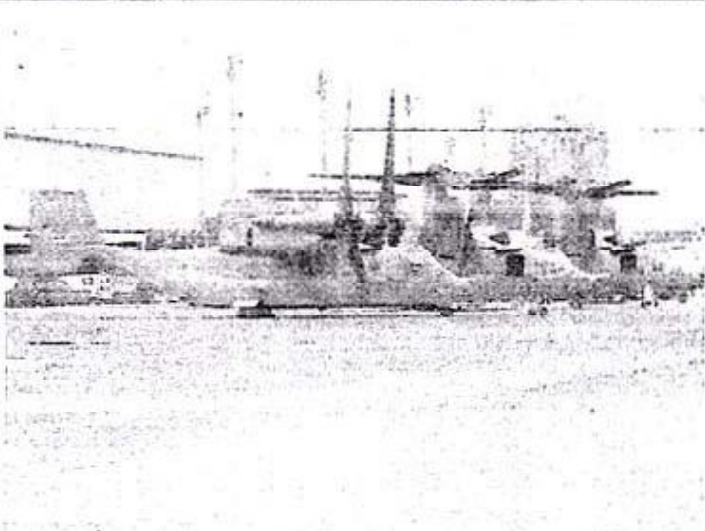
第753特殊作戦航空機整備中隊。7月1日に運用開始式。

オスプレイ飛行隊発足へ

横田 2024年までに10機450人計画

在日米軍横田基地（福生市など東京都多摩地域5市1町）配備の米空軍特殊作戦機CV22オスプレイの部隊が来月1日、正式に特殊作戦飛行隊として発足することが22日わかりました。防衛省北関東防衛局を通じ米軍横田基地広報部が、1日の運用開始式典開催を周辺自治体に通知しました。2024年ごろまでにオスプレイ10機、兵員450人への増強を計画しています。

部隊の名称は第21特殊作戦飛行隊。併せて



横田基地配備の米空軍特殊作戦機CV22オスプレイ

オスプレイの整備部隊として第753航空機整備中隊を新設します。

横田基地には、昨年4月にオスプレイ1個飛行中隊5機が初飛来し同10月に正式配備

これまで、飛行中隊指揮官（少佐）を司令官に嘉手納基地（沖縄県）の第303特殊作戦群の第1分遣隊として運用してきました。正式発足後は、同群指揮官の中佐を司令官とした飛行隊として権限が強化され、作戦を実施できるようになります。

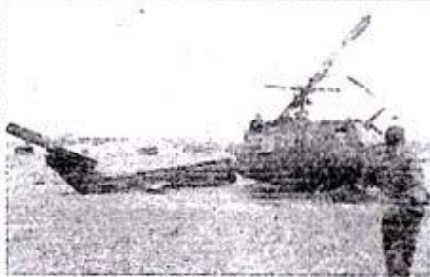
横田基地配備のオスプレイは昨年4月以降、日本全国で低空飛行や離着陸訓練を実施。韓国や東南アジア方面にも展開しています。横田基地広報部は、第21特殊作戦飛行隊の任務について、太平洋特殊作戦軍と在韓特殊作戦軍へのティルトローター機（オスプレイ）の能力供給だとしています。

第21特殊作戦飛行隊は、イギリスに配備されていた特殊作戦ヘリ部隊で、イラク戦争にも参加。オスプレイへの装備変更のために07年にいったん解散されていました。

CV22は07年の供給開始から今年までに51機が米空軍特殊作戦部隊に配備されます。訓練部隊を含む米本土の3個、イギリスの1個に加え横田基地の第21特殊作戦飛行隊の発足で、5個飛行隊が世界各地で作戦を実施する体制となります。

ヘリ大破 操縦ミスか

陸自立川駐屯地 着陸に失敗



立川駐屯地で着陸に失敗して大破した陸自自衛隊UH-1多用途ヘリコプター（11月21日前（陸自提供）

陸自自衛隊立川駐屯地で陸自のUH-1汎用ヘリコプターが着陸に失敗し大破した事故について、陸自は21日、操縦ミスの可能性が高いと発表しました。緊急時の操縦訓練中の事故で、陸自は事故調査委員会を立ち上げ、詳しい原因を調べています。

この訓練での事故は初めてで、陸自は全てのヘリで同種の緊急操縦訓練を見合わせています。UH-1は1機当たり約1億円で、陸自は約130機を保有しています。